

梅雨・台風シーズンに備えて 今こそ確認したい防災対策

台風や梅雨の大雨・暴風・土砂災害などから身を守る

3つのポイント

1 日頃の備え



水と食料は…
 最低でも**3日分**
 できれば**7日分**



2 知る努力

1 自宅のある場所は安全？自宅周辺の危険箇所はどこ？近くの避難所は？

錦江町ハザードマップで確認しましょう。

2 次の大雨はいつ？台風はいつごろ来る？風や雨は強くなりそう？

常に**最新の気象情報**を確認しましょう。



錦江町ハザードマップ
 はこちらから

3 早めの避難

ハザードマップで確認！
 自宅の場所は安全？



錦江町からの避難情報は…

- ◎ 防災無線
- ◎ 錦江町ゴミ分別アプリ
- ◎ MBC アプリ

でチェック！

▼ 錦江町ゴミ分別アプリ



[Android の方]



[ios の方]



▲ MBC アプリのダウンロード
 はこちらから

在宅避難でOK
 不要な外出は避ける

高齢者や障害を持つ方と同居？

役場からの
 警戒レベル **3：高齢者等避難**
 発表で避難開始

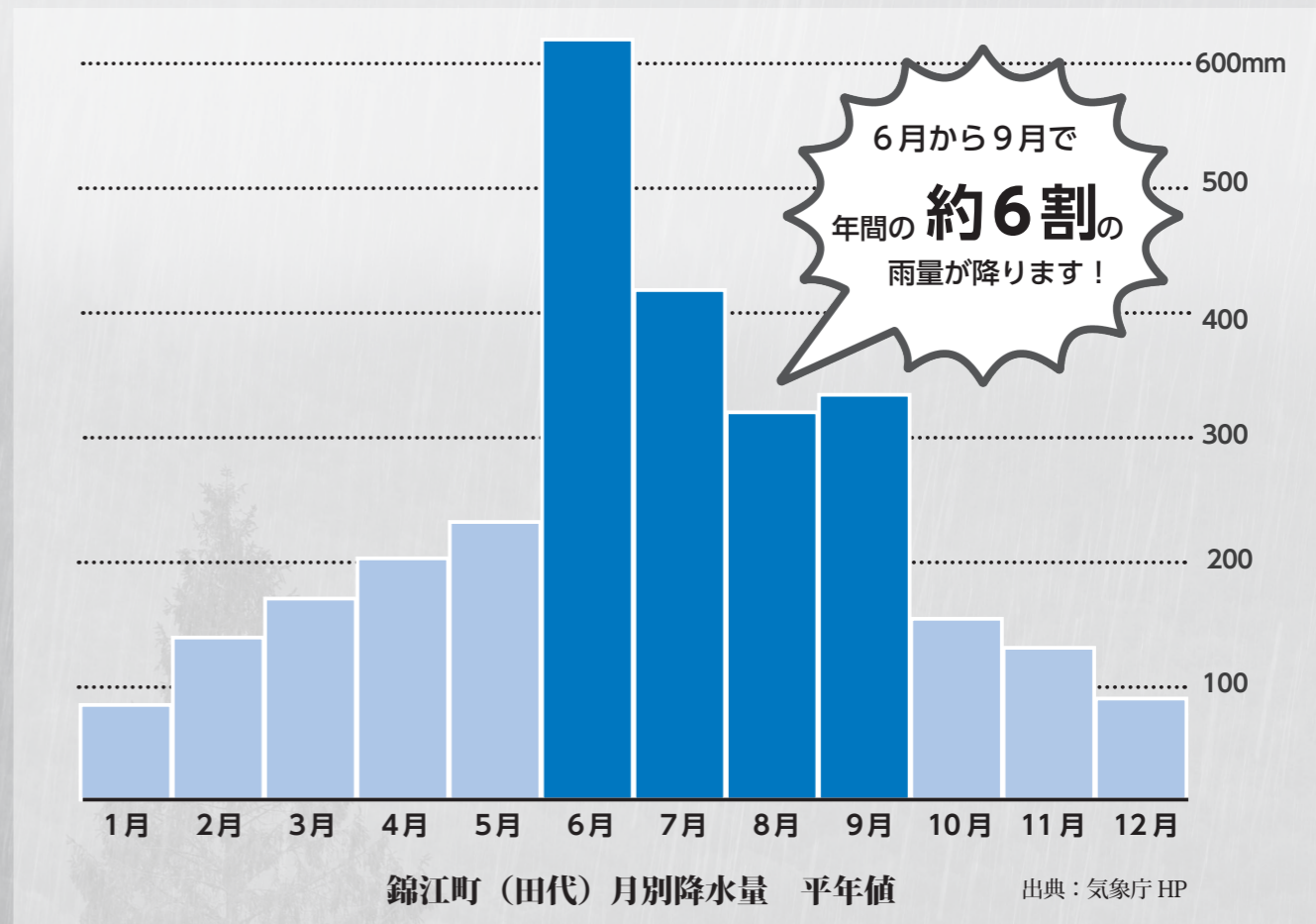
役場からの
 警戒レベル **4：避難指示**
 発表で避難開始

昨年9月24日、錦江町田代で1時間あたり83.5ミリの雨を観測しました。これは過去4番目に匹敵する降水量で、前が見えなくなるほどの猛烈な雨に、命の危険を感じた方もいらっしゃったのではないのでしょうか。人的被害こそなかったものの、町道の路肩が崩れたり、道路が一部冠水したりと、雨の脅威を改めて実感する出来事となりました。

梅雨や台風の時期は、大雨や暴風による河川の増水、道路の冠水、土砂災害などが発生しやすくなります。近年は全国各地で記録的な豪雨による被害が相

次いでおり、いつどこで災害が起きてても不思議ではありません。災害から命を守るためには、一人ひとりが日頃から備えを行い、早めの避難行動を心掛けることが大切です。ハザードマップで自宅周辺の危険箇所や避難場所を確認しておくほか、非常持ち出し品の準備、家族との連絡方法の確認など、できることから備えておきましょう。

この特集では、風水害から身を守るためのポイントや、避難時に注意したい行動などについて紹介します。これを機会に、「防災」について考えてみませんか？



2025年9月24日

1時間あたり降水量

83.5mm

を観測 (過去4番目)



▲ 昨年9月24日の大雨で路肩が崩れた町道



町内5か所に防災倉庫を設置しました



総合交流センター、田代保健福祉センターから離れた地区にある避難所5か所に防災倉庫を設置しました。

- 神川小学校体育館
- 宿利原地域コミュニティセンター
- 池田小学校体育館
- 花瀬でんしろう館
- 大原小学校体育館



感震鍵箱を装備、震度5強以上で12時間自動開錠します。

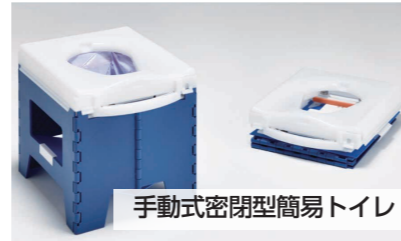
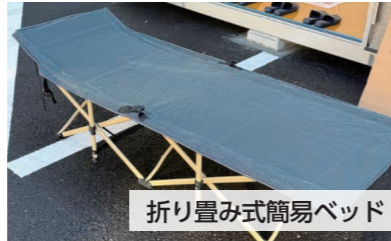
地震による道路閉塞時など、役場職員が避難所へ到着できない場合、住民の方々の判断で避難所と防災倉庫の鍵を開けて利用することができます。

防災倉庫内には、折り畳み式簡易ベッドやワンタッチパーテーション、手動式密閉型簡易トイレなどが備蓄されています。

防災倉庫内の室温が高くなるため、非常用食料や飲料水は保管していません。

庫内の物資を出せば、男女各1室、車いす利用者用1室の計3室のトイレスペースになります。ソーラーパネルで発電・蓄電を行うので、夜間照明や換気扇も完備しています。

● 3月から5月にかけて対象自治会の住民さんへ説明会を実施しました。ご協力ありがとうございました。



気象の警報などの名称が変わりました

	河川氾濫 1級河川などの大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のかげ崩れや土石流	高潮 海水面の上昇や波の打上げによる浸水
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
<警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！>				
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル1	早期注意情報			

危険度に応じたレベルの併記

警報などの名前に「レベル〇」と併記され、どの警戒レベルに対応するかが一目瞭然に。どの災害種別でも横並びで危険度を知ることができるようになりました。

危険警報の新設

レベル4に対応する情報として「危険警報」という名前が新設。これまで無かった名称なので慣れるまでは違和感があるかもしれませんが、「レベル4＝危険警報」とセットで認識を。

土砂災害単体の情報発信

これまで、土砂災害に関する情報は「大雨警報（土砂災害）」のように大雨警報の枠組み内と、土砂災害警戒情報といった形式で発表されていましたが、今回の変更により、土砂災害単体で注意報・警報が発表されるようになりました。



田代小学校で防災教室を実施しました



5月20日、田代小学校4年生を対象に、防災教室が行われました。町防災専門監が講師を務め、児童たちは防災の心構えや避難の仕方などを学習。実際に学校周辺の通学路を歩き、危険箇所や災害時にはどう対処すればよいのかなど、気づいたことや考えたことなどをワークシートに書き込んでいました。

田代小学校では毎年防災教室が行われ、命を守る行動や災害に備える大切さなどについて理解を深めています。



レベル別 わたしたちがとるべき行動

レベル5 特別警報 命の危険 直ちに安全確保 ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状態 ・今いる場所よりも安全な場所へ 	レベル4 危険警報 危険な場所から全員避難 ・台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了 	レベル3 警報 避難に時間を要する人は早めに避難・避難の準備 ・高齢者等は危険な場所から避難 ・高齢者等以外の人も避難の準備や自主避難 	レベル2 注意報 避難行動を確認 ・避難場所や避難ルート、避難のタイミングなどを確認 	レベル1 早期注意情報 災害への心構えを高める ・最新の気象情報を確認 ・防災グッズの確認
--	--	---	---	---